

「大型展示会等活用事業（食品）」公募型企画プロポーザル実施要領(案)

1 事業目的

震災により失われた販路の回復や開拓を目的に、訴求力の高い業界屈指の国内大型食品展示会「スーパーマーケット・トレードショー 2023（以下、「SMTS2023」という。）」を活用し、県内事業者に商談機会を提供する。

2 事業内容

- (1) 対象事業
「大型展示会等活用事業（食品）」
- (2) 業務内容
別紙「大型展示会等活用事業（食品）」業務委託仕様書案のとおり
- (3) 委託業務期間
委託契約締結の日から令和5年3月17日(金)までの期間
- (4) 委託費の上限
13,963,400円（消費税及び地方消費税込み）

3 展示会概要

名称	SMTS2023
開催日	令和5年2月15日(水)～17日(金)
会場	幕張メッセ（千葉県美浜区中瀬2-1）
主催	一般社団法人全国スーパーマーケット協会

4 プロポーザルに係る事項

本プロポーザルに参加できる者は、次に掲げる条件を全て満たすものとする。

- (1) 本公告に示した業務に技術上類似する業務を実施した実績があり、かつ、確実に履行できる者であること。
- (2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当する者でないこと。
- (3) 会社更生法(平成14年法律第154号)の規定による更生手続開始の申立てをしている団体若しくは申立がなされている団体又は民事再生法(平成11年法律第225号)の規定による民事再生法手続開始の申立てをしている団体若しくは申立てがなされている団体にあつては、当該手続開始の決定を受けた直後に入札に参加することに支障がないと認められる団体であること。
- (4) 委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有すること。
- (5) 募集開始からプロポーザル審査会の日までに福島県から指名停止を受けていない者であること。
- (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下「暴力団」という。)に該当しないほか、次に掲げる者でないこと。
 - ア 役員等(提出先が個人である場合にはその者を、提出者が法人である場合にはその役員又は

その支店若しくは常時契約を締結する事務所の代表者をいう。以下同じ。)が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)である者。

イ 暴力団又は暴力団員が経営に実質的に関与している者。

ウ 役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどした者。

エ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している者。

オ 役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者。

(7) 県税を滞納している者でないこと。

(8) 消費税または地方消費税を滞納している者でないこと。

5 実施要領等の入手方法

実施要領及び企画提案書様式等については、福島県観光交流局県産品振興戦略課(以下、「県産品振興戦略課」という。)のホームページからダウンロードしてください。

なお、県産品振興戦略課の窓口又は郵送等での配付は行いません。

6 質問等の受付

質問については、下記により受け付けます。

なお、本企画プロポーザルについては事業説明会は実施しません。

(1) 受付期間

令和4年6月29日(水)から7月7日(木)17時まで(※必着)

(2) 提出方法

質問書(第1号様式)により、県産品振興戦略課宛に電子メールにより提出してください。

件名は「大型展示会等活用事業(食品)に関する質問」とし、電話にて送付した旨お知らせください。なお、電話による質問は受け付けません。

(3) 回答

質問に対する回答は、競争上の地位その他正当な利害を害するおそれのあるものを除き、県産品振興戦略課のホームページに掲載します。(※個別の回答は行いません)

なお、質問に対する回答は、令和4年7月12日(火)までに行います。

7 参加表明書の提出

企画プロポーザルに参加する意思のある者は、「大型展示会等活用事業(食品)」公募型企画プロポーザル参加表明書(第2号様式)を「12 問合せ先及び提出先」へ提出してください。なお、この提出がない者の企画提案は受け付けません。

(1) 提出期限

令和4年7月15日(金)17時まで(※必着)

(2) 提出方法

持参又は郵送とします。

※持参による提出の場合、受付時間は、月曜日から金曜日(祝日を除く)の8時30分から17時までとします。

※郵送による提出の場合、7月15日(金)必着で送付してください。到着しない場合、特に瑕疵を伴わない事情を除き、受け付けません。

(3) 提出先

「12 問合せ先及び提出先」のとおり

8 企画書等の提出

企画プロポーザルに参加する意思のある者は、「7 参加表明書の提出」を行った上で、企画提案書等を下記期限までに「12 問合せ先及び提出先」へ提出してください。

(1) 提出期限

令和4年7月22日（金）15時まで（※必着）

(2) 提出方法

持参又は郵送とします。

※持参による提出の場合、受付時間は、月曜日から金曜日（祝日を除く）の8時30分から17時（令和4年7月22日は15時）までとします。

※郵送による提出の場合、7月22日（金）必着で送付してください。

(3) 企画提案書等

ア 企画提案書及び工程表（様式任意。ただし、日本工業規格 A4 版で表紙を除き 10 ページ以内。）

イ 事業経費積算書（様式任意。ただし、日本工業規格 A4 版とします。）

※ 別紙仕様書（案）「8 委託業務内容（1）（ア）」に基づき、①リアル出店②オンライン出店の2種類の積算書を作成すること。

※ オンライン出展の積算上、リアル出展と比較して、出展事業者数の制限が生じる場合は、企画提案書に出展制限数を明記の上、当該出展者数にて経費を積算すること。

ウ その他企画提案を説明するのに必要な書類

エ 会社概要（第3号様式）

オ 業務実施体制書（第4号様式）

カ 担当者経歴書（第5号様式）

キ 暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書（第6号様式）

(4) 提出部数

ア～カ 8部（正本1部、副本7部）／キ 1部（正本1部）

9 企画提案書等の提出に際しての留意事項

(1) 失格又は無効

以下のいずれかの事項に該当する場合は、失格又は無効となります。

ア 提出期限を過ぎて応募申込書が提出された場合

イ 提出書類に虚偽の内容の記載がされていた場合

ウ 提出書類に不備があった場合

エ 審査の公平性に影響を与える行為があった場合

オ 参加表明書の提出期限から当該業務の契約締結日までの期間内に、提案者（役員）が刑法に定める容疑により逮捕又は起訴された場合

カ 本実施要領に違反すると認められる場合

キ その他、担当者が予め指示した事項に違反した場合

ク プロポーザル又はコンペ審査委員会の委員又は関係者に企画提案書に対する援助を直接的又は間接的に求めた者が提出した企画提案書

(2) 複数提案の禁止

プロポーザル参加者は、複数の提案書の提出を行うことはできません。

(3) 辞退

提出書類を提出した後に辞退する場合は、辞退届（任意様式）を提出してください。

(4) 費用負担

プロポーザルに要する経費等は、参加者の負担とします。

(5) その他

ア 提案書を提出した後に提案を追加することは認めません。

イ 参加者は、参加表明書の提出をもって、本実施要領の記載内容を承諾したものとみなします。

ウ 提案の実現可能性を検討するため、必要に応じて提案者に対し、任意で追加資料の提出を求めることがあります。

エ 提出された企画提案書等は、返却しません。

オ 提出された企画提案書等は、福島県情報公開条例（平成 12 年条例第 5 号）に基づく情報公開請求の対象となります。

1.0 プロポーザルの審査に関する事項

(1) 審査方法

企画プロポーザルによる各社からの提案を受け、福島県はこれを総合的に評価し、業務委託予定者（単独随意契約の予定者）を選定します。（審査基準は下記参照）

(2) 書面審査

令和4年7月25日（月）～28日（木）

ア 審査基準

審査項目	評価の視点	配点
業務遂行能力等		
業務体制	・業務を実施する上で十分な体制であるか。	10
スケジュール	・業務を円滑かつ効果的に実施できるスケジュールであるか。	10
業務実績	・本業務と類似の業務の受注実績があるか。	5
企画提案内容		
実施方針（業務理解）	・本事業の目的や業務内容を理解しているか。	10
企画提案（実現可能性）	・ブースの確保や企画内容について実現可能性が高いか。	15
企画提案（企画性①）	・訴求力のあるブースコンセプト・デザインになっているか。	15
企画提案（企画性②）	・出展商品の訴求力を高めるためのプロモーションについて具体的に提案されているか。	15
企画提案（独創性）	・仕様書に記載されていない活用可能な提案があるか。	10
業務経費	・業務経費は適正であるか。	10

合計	100
----	-----

イ 評価方法

- ・審査項目毎に評価点を付します。
- ・評価基準は以下のとおりとします。

点数	評価
5	優れている
4	やや優れている
3	普通
2	やや劣る
1	劣る

ウ 業務委託予定者の選定

- ・各審査委員が評価点の合計得点を算出する。
- ・審査票の合計得点により、審査委員ごとに事業者の順位を決定する。
- ・各審査委員の順位の平均が最も上位の者を業務委託予定者（単独随意契約の予定者）とする。なお、プロポーザル参加者が1者の場合、全審査委員の合計得点（以下「総得点」という）の平均が6割以上であることを条件とする。

(3) 通知等

ア 審査結果

審査の結果は、プロポーザル参加者全員に通知します。

イ 審査結果に関する開示請求

選定されなかった者は、選定されなかった理由をその通知の日の翌日から起算して2週間以内に審査結果開示請求書(第7号様式)により求めることができます。また、その開示は書面にて行い、請求書面が到達した日から起算して10日以内に通知します。

なお、開示内容は「請求者及び選定された業務委託予定者の企業名とそれぞれの総得点及び各審査委員の順位の平均」とします。

(4) 契約の締結等

ア 仕様書の協議等

業務委託予定者と県が協議し、委託契約に係る仕様を確定した上で契約を締結します。

仕様書の内容は、業務委託予定者が提案した内容を基本としますが、提案内容のとおりに反映されない場合もあります。

イ 契約金額の決定

協議結果に基づき仕様書を作成し、これに基づき改めて見積書を徴取して決定します。なお、見積金額は上限価格を超えないものとします。

ウ 評価内容の担保

企画提案書に基づく履行ができなかった場合において、再度の履行が困難な場合又は合理的でないときは、県は契約金額の減額、損害賠償の請求、契約の解除、違約金の請求の対象とする場合があります。

エ その他

業務委託予定者と県との間で行う協議が整わない場合、又は業務委託予定者が契約を辞退した場合は、審査結果において総合評価が次点であった参加者と協議します。

オ 新型コロナウイルス感染症の影響について

企画プロポーザル開催後、契約候補者に選定された場合でも新型コロナウイルス感染症の影響により契約締結に至らない場合があります。

契約締結後、新型コロナウイルス感染症の影響により仕様書内容の実施が困難な場合、又は内容を縮小せざるを得ない場合、契約金額、契約内容等に変更が生じることがあります。

1.1 主なスケジュール(予定)

項目	日程
公募開始	令和4年6月29日(水)
質問受付	令和4年6月29日(水)～7月7日(木)17時まで
質問回答	令和4年7月12日(火)
プロポーザル参加表明期限	令和4年7月15日(金)17時まで
企画提案書提出期限	令和4年7月22日(金)15時まで
書面審査	令和4年7月25日(月)～7月28日(木)
審査結果通知	令和4年7月29日(金)以降
契約締結	令和4年7月29日(金)以降

1.2 問合せ先及び提出先

〒960-8670 福島市杉妻町2-16

福島県観光交流局県産品振興戦略課(担当:佐久間)

電話:024-521-7296 E-mail: trade-promotion@pref.fukushima.lg.jp